

	項目名	内容	地区・場所	備考	担当	回答
1	富合会館について	<p>旧JA富合支店を購入し修繕・整備で維持されてきた富合会館は、老朽化が進み、使用できる部屋も制限されているのが現状です。昨年のタウンミーティングで、今後は、市の財政状況を踏まえ、修繕対応によって施設を維持していくとの方針を伺いました。</p> <p>当地区としては、富合会館を建て替えて地域の活動拠点として活用できるよう強く希望します。</p> <p>なお、それができないのであれば、1階オープンスペースと2階大会議室が有効に使用できるよう修繕（エアコン設置を含む）をお願いします。</p>	富合会館	<p>継続</p> <p>R4:2階小会議室 エアコン更新</p>	ふるさと創造部	<p>市としましては、地域の活動拠点が確保されていることは重要であるとの考えです。現状では活動拠点を有している地区とそうでない地区があり、各地区の状況と市の財政状況を鑑みながら、市全体の計画を検討していきたいと考えております。</p> <p>富合会館におきましては、建て替えとなると多額の費用が掛かり、市の財政状況におきましては現実的ではございません。昨年度のタウンミーティングでも回答させていただきましたが、修繕対応で維持していくと考えてございます。</p> <p>1階オープンスペースと2階大会議室の修繕におきましては、協議をさせていただきながら、修繕工事の規模や時期等を前向きに検討させていただきます。</p>
2	街路樹の剪定不足	<p>楠の木の枝が伸び放題で通行するトラックに触れ危険である。大量の落ち葉で水路が詰まり水が溢れる。植木の背の高さがだんだん高くなっていて、北条高岡線に出にくいと住民が困っています。</p> <p>令和4年に一部を剪定してもらっているが、引き続き剪定・伐採をお願いします。</p> <p>なお、県道脇植樹木々については、申し出がなくても定期的に視察・調査のうえ、支障のないよう対応をお願いします。</p>	富合地区 山枝町・別府西町・別府中町	継続	都市整備部	<p>県道高岡北条線の剪定について、県と協議を行いました。兵庫県は、景観に配慮しつつ、交通安全上、支障がでないように適正な維持管理を行っていきたいとのことでありますので、状況により適宜、対応して頂けると考えています。樹木の撤去も含めて要望して行きたい。</p>
3	玉丘常吉線の歩道橋設置	<p>朝妻工業団地から常吉工業団地に繋がる市道玉丘常吉線の普光寺川に架かる中川原橋に歩道橋を設置する要望について、昨年度のタウンミーティングで国・県の補助金等の活用も勘案し検討すると回答いただいたが、その後の進捗状況、今後の見込みについて説明をお願いします。毎日のように工業団地で働く外国人実習生が自転車で多数通行しており、対応が遅くなるほど事故が発生する可能性が高くなると考えています。</p>	常吉町 普光寺川中川原橋	継続	都市整備部	<p>中川原橋の歩道橋設置について、事業実施計画に記載し、実施に向け事業調整部局や財政部局と調整を図っているところです。早期事業化に向けしっかりと要望してまいります。</p> <p>交通量調査を行っており7:00~8:30まで180台でありまして春休み中であつたので学生の通行を考慮するともっと増えると考えています。</p> <p>予定ではありますが、来年度調査設計を行い令和6年に工事にかかれるよう進めております。</p>

4	富合地区コミュニティバスの導入	<p>富合地区は、公共交通機関として東西に（社～北条線）、南北に（姫路～社線）の路線バスが走っているものの、加西市中心部に行くための交通手段としては便数も少なく不便なエリアとなっています。そのため、高齢者等が市役所、病院、ショッピングセンター等市街中心部に行くには、家族又は自らが車を運転して目的地に行かざるを得ない状況にあり、交通手段を持たない者にとって困難が生じています。</p> <p>このような現状から、高齢者等も安心して市街地に移動できる手段としてコミュニティバスの導入をお願いしたい。なお、市内では既に地域に運営委託型の乗り合いタクシーの導入例もありますが、事故補償等の心配もあるので、業者委託型のデマンドバス形態を検討いただきたい。</p>	富合地区	<p>新規</p> <p>参考資料 加西市ホームページから抜粋</p> <p>添付資料【富合地区①】</p>	ふるさと創造部	<p>現在、加西市では、地域公共交通の整備指針となる『地域公共交通計画』の策定作業を行っております。策定に当たっては、市内高齢者の皆様から移動と交通に関する意見を頂戴し、公共交通の充実やお出かけしやすい環境の実現を目指しています。</p> <p>富合地区においても、市内在住の高齢者を対象に実施しましたアンケートを参考に、コミュニティバスの充実等により地域の移動を充足できるよう検討しております。</p> <p>なお、地域主体型交通（地域の実態に合わせて、地域が主体となって運営する公共交通）の導入にあたっては行政がサポートを行いますので、導入をお考えの際は、人口増政策課までご相談ください。</p> <p>デマンド型との提案ではありますが費用面や他地区との兼ね合いもあり現在のところ実施には至っていません。</p>
5	道路修繕工事予算の増額について	<p>昨年度から、区長会で校区内の道路修繕工事の5路線に優先順位をつけて提出しているが、先日配付の一覧表を見ると、割当目標額が750万円で昨年度推薦の1位は完了予定であるが、2位は令和5年度継続となっています。1位と2位はそれぞれ450万円程度であり、1件1,000万円を超える大きな工事であれば二年度に分けてということになるが、今年度のような場合は、単年度で完了させていただきたい。</p> <p>加西市の令和3年度財政状況を見ると約10億円弱が黒字であると聞いています。人口増政策として住みやすいまちづくりを進めるのであれば、住民の生活環境改善に直結する道路修繕にもっと予算を投入していただきたい。校区数が多く予算がかさむかもしれないが、最低でも割当額1,000万円まで増額をお願いしたい。</p>	富合地区		都市整備部	<p>令和4年度は例年より修繕費を5000万円増額しております。また修繕工事の費用の大小により残事業が発生することにはご理解頂きたいと思います。道路修繕工事費の増額について、現行以上の予算確保と担当部局の人員増の要望を行い、できる限り早期の事業実施を図ってまいりたいと考えています。</p>

6	加西市未来の学校構想答申について	令和4年9月26日に「加西市未来の学校構想について（答申）」が市長に提出されたが、答申の概要（特に中学校の統合関連）、今後のスケジュール等について説明願いたい。	富合地区		教育委員会	<p>加西市未来の学校構想検討委員会は9月26日に市長に答申しました。答申では、中学校は、令和8年を目標に、2校に統合します。2校のうちの1校は現状の北条中学校、もう1校は、善防中学校と加西中学校、泉中学校を統合する新たな中学校です。そして、小学校は11校を存続させる」としています。</p> <p>統合中学校の開設時期については、現在の加西中学校が、令和8年に大規模改修工事を行う時期を迎えますので、開設時期を合わせたいことや、現在の善防中学校は全3学年で4クラスの規模であり、他校を含め今後の学校規模は、少子化の影響から縮小の見通しであること、などの理由から、統合中学校の開設時期は出来るだけ早期を目指したいため、令和8年に目標設定しています。</p> <p>9月の答申を受け、10月から11月にかけて「未来の学校構想ワークショップ」を計3回開催し、答申をベースに今後の統合中学校建設に向けて、保護者や地域の方々からのご意見を頂戴しているところです。そして、統合中学校の基本構想をまとめるため、令和5年度に必要な予算を計上する作業しております。</p> <p>現在は、検討委員会から答申書という形で大きな方向性が示されたところであり、これから加西市としてその方向性を決定した上で、具体的な内容、例えば建設予定地や送迎バスの運行なども含めて、詰めていくこととなります。今後も適宜情報発信をしていきたいと考えております。</p>
7	空き家（廃屋）対応について	町内に廃屋が数軒あり、倒壊リスクや衛生上の問題が顕在化しており、早急に対応する必要がある。そのため、老朽化した危険な空き家の解体撤去を促進する施策、特定空き家等の撤去に要する費用補助を要望します。	富合地区 都染町		総務部	<p>空家等の問題は、所有者の財産権の関係もあり、本来、所有者等が自らの責任により的確に対応することが前提となります。</p> <p>また、空家問題を考える場合、当該空家が利用可能か否かによっても対応が異なることとなります。</p> <p>こうした前提のもと、加西市では、令和2年3月に加西市空家等対策計画を策定し、老朽化が進んだ管理不良空き家の所有者又は相続人に対して、『空き家等の適正管理について』という指導書を送付して対応を促しています。また、現状の対応策としては、加西市独自施策の「老朽危険空き家撤去事業補助事業」があります。この事業は、自治会が事業主体となって老朽危険空き家を除却し、自治体等が利用する場合、除却事業費の5/6の補助（上限250万円）するものです。</p> <p>なお、来年度からは県の空家特区事業が始まることを踏まえ、今後とも先進的な空き家対策事業を実施している自治体を参考にして、事業の有り方について検討してまいります。来年度宇仁地区がモデル地区となり、その状況をみながら制度化等検討して行きたい。</p>

8	猪の田畑への被害の拡大について	<p>農業試験場周辺より隣接する田畑への猪被害が急増しています。農会で対応していますが、市として、電柵の補助金拡大をお願いします。</p>	別府中町		地域振興部	<p>令和2年度から農会で行う獣害対策として電気防護柵の補助を行っています(補助率3/10 上限20万円)。本年度から設置距離1mあたりの補助上限を136円から168円に上げました。 また、既設の金網柵にガイシで設置する電気防護柵(補助率1/2、上限50万円)を新たに補助対策に加えました。</p>
9	防災無線事業について	<p>別府中町公民館に無線電波塔を設置予定ですが、市からの土地借入金はありません。町として、無償で用地利用される事に違和感が有ります。市の防災無線であるのであれば、利用された町から、いくらかでも使用料を頂ける規定を作成していただけないでしょうか。</p>	別府中町		総務部	<p>無線電波塔(再送信局)の設置については、青野ヶ原演習場等周辺無線放送施設設置助成事業で実施するもので、現有されている有線放送の老朽化により、無線放送に更新して欲しいという九会地区区長会・富合4町区長からの要望(平成28年8月8日と令和4年4月13日)を受けて採択された事業です。 運用に当たっては、自衛隊からの演習通報だけではなく、地域コミュニティ情報(福祉・防犯・防災・行事等)配信の役割も担っているものであり、将来的には市から配信する防災情報も提供できるようになりますが、地元要望による事業という点をご理解いただき、地域のために用地提供をお願いしたいと思っております。どうしてもご都合が悪い場合は、担当者と別府中町と協議したいと思っておりますのでよろしくお願いたします。</p>

10	市道改修	<p>(中従4号線) ■当該市道は、町を東西に通行する為の重要路線である。過去に一部区間(50m)舗装頂いたが、大半が未舗装である。又、雨水や中国自動車道から流れ出る排水による路盤劣化が著しく通行に支障が出ている。 (軽トラでも腹打ちする状況、普通車通行不可) 要望内容 路面舗装 3m×330m</p> <p>■側溝が破損している。 側溝に大量の泥が滞留しており排水が出来ない。</p> <p>Nexco西日本に改修を要望するも当該側溝は、加西市所管の為対応を断られた。 (町でも泥さらえを行ったが全量撤去不可)</p> <p>道路側溝の改修及び清掃(中国縦貫道側) ・U字溝破損:2箇所 ・泥滞留:約1200m</p>	都染町	<p>継続案件 2018-24 (従前から要望)</p> <p>添付資料 【富合地区②】</p>	都市整備部	<p>市道中縦4号線の舗装につきましては、修繕要望箇所として要望を頂いております。 地区での優先順位に従い、整備を行ってまいります。 また、側溝の破損や泥滞留については、後日、現地を確認させて頂き、対応を検討してまいります。</p>
11	市道の修復	<p>別府中町の県道371号線(高岡北条線)から別府住宅までの市道について、激しい凹凸が有り、市外から森庵への車での通行が多く、市道路として恥ずかしいし、大変危険な状況です。早急に修繕してほしい。</p>	別府中町	2019-19 R5優先 順位2番	都市整備部	<p>ご指摘の市道別府2号線の舗装修繕については、地区の優先順位の令和5年度の2番ですので、順次、整備をおこなってまいります。</p>

12	当日意見	<p>①タウンミーティング(富合地区)で1～2年内に実行できたことは。</p> <p>②市内のどの地区でどの程度できたのか、富合地区は其中でどのような位置付けなのか。</p> <p>③事業の経過など教えて頂きたい。</p>			ふるさと創造部 (市長回答)	<p>3点まとめてお話しします。</p> <p>選挙においてマニフェストを出し、各項目に対し全力で取り組んでおります。冒頭でも話しましたが、国道372号線のバイパス化などを進め、事業が動いたことにより進み始めたものもありますが、しかし、タウンミーティングの中でも長期的な課題については進んでいないものもあります。それについては努力しています。</p> <p>財政環境もよくなっていますので、道路整備など、この場でも出された意見も重要視し実行してまいります。ただ個々の意見を出された方から見れば進んでいないと思われるかもしれませんが、道一本を作るとなればなかなか進まないものでして、一方的にわれわれ執行者側だけで行うことは真意ではありません。道路を作るには長い視点で見ただけだと考えています。中川原橋におきましても、事業化に向け議論を開始しておりますのでご理解頂きたい。</p>
13	当日意見	<p>的確に回答していただければ市民が納得されると思います。一つ一つ解決していかないと。国、県、市との流れがあるといわれましたが、豊倉町の道路において29、30、31年で完成すると幹部の方も来られて説明されましたが、以後なしのついでで、今日も現場を見ましたが数年前に行われた工事をやり直して、みんなの血税ですよ。それをどう思っておられるのか。</p> <p>またsoraかさいでトイレを作っているが、議論をして行っていると言われるが、血税ですよ。残念で仕方がない。</p>			都市整備部 (市長回答)	<p>5年前に修学旅行生が大勢来られることを誰が予想できたでしょうか。現実に動き出せば修正しなければならないことがあります。</p> <p>豊倉日吉線で少し工事を行いました。現在事業が動いており、確かに過去に行った工事については申し訳ないと思っておりますが、やっとな進めるようになったのでご協力をいただきたい。</p> <p>富合会館の課題についても順序をおって進めており、機知として動いていないと我々は考えてはおりません。相互の理解を深めながら市全体がよくなるようしています。</p>

14	当日意見	<p>①デマンドバスは難しいとの事だが、市によって実施していかなければならぬと考えています。地域主体では地域から出られないのでね。地域が継続して行うのは困難であると考えていまして、やはり行政として取り組んでいただきたい。</p> <p>②学校統合で危惧しているのは加西市としての問題点やビジョンがなくて人数のみの論点になっているのかなど。教育のあり方など危惧していますのでよろしく願いいたします。</p>			ふるさと創造部 教育委員会	<p>①ご回答の中では、今のところ難しいとお答えしましたが、予約の手間、キャンセルの処理など問題があったりします。西脇ではデマンドとして実施されています。費用面で申しましてそれなりの金額になります。</p> <p>システム化についてもそうでして、西脇では市役所内にそのような部署がありますので費用も掛かっていると思われます。加西市に置き換えますと地域としての力を結集して行って頂きたいとの思いがあります。</p> <p>②答申においては市長から諮問されたことについての回答でありまして教育の中身、本質が少し不足感を感じられるかもしれません。数字も大切な部分でありまして学校の適正規模も重要な課題であると認識しています。</p> <p>加西市では教育基本計画を策定しており教育実践はそちらのほうで計画づくりをし実践して行くとの組み立てで行っているところですのでご理解頂きますようお願いいたします。</p>
15	当日意見	<p>①(中学校統合について)8年度を目指すのは確定ですか。</p> <p>②以前小学校の統合問題では署名活動により市長の考えが変わったりしているがどうであるのか。</p>			教育委員会	<p>①市長から諮問を受けた答申の中では8年度を目指していますが、用地選定は未定であり、統合中学校がどのようなものであるべきか、また地元への協議も未定でありまして、しっかり協議をして進めなければいけないと考えています。そのような課題を整理しながら8年度を目指すという目標です。行政が一方的に進める事柄ではありませんので、場合によっては少し遅れることはないとは言いきれませんが、目標年度を8年度に設定し取り組んで行かねばならないとの思いから答申では8年度とさせて頂いたところです。</p> <p>②今回の答申では小学校は11校を残しまして、学園構想の中で学校連携を進めることを示しています。</p> <p>ただし、市内のある小学校では2年以内に複式学級が発生すると数字上の見込みがデータとして示されています。</p> <p>ですのでその2年前から地域協議会的なものを立ち上げて、統合を地元が望むのか、答申である学園構想の充実を望まれるのか、もしくは複式学級でよいと判断されるのか、選択肢は複数あると考えています。現実に複式学級が発生してからでは遅いのでその2年前には地域協議会を立ち上げると考えているところです。</p>